


# 仕様書

件名	自動ドア保守点検	作成年月日	R 5. 1. 12
		所属	湯布院駐屯地業務隊管理科
		作成者	防衛技官 尾方峻晃 

## 1 場所

大分県由布市湯布院町川上941 陸上自衛隊湯布院駐屯地

## 2 概要

食厨の自動ドア3箇所（隊員食堂出口・幹部食堂出入口①・幹部食堂出入口②）の保守点検を実施する。

## 3 一般事項

- (1) 本役務は、本仕様書、製造メーカー仕様、取扱説明書及び関係諸法規を遵守し実施するものとする。
- (2) 本役務の写真は、作業着手前、完了、主要な作業状況及び係官の指示する箇所を撮影するとともに、作業後隠蔽となる部分は確実に写真管理を実施するものとする。作業完了後、A4判工事写真帳に整理し係官に提出するものとする。
- (3) 本仕様書等に記載なき事項といえども技術上当然施工すべき事項については、請負者の負担において実施するものとする。
- (4) 作業は他の施設に損傷を与えないように十分に注意して実施し、万一損傷を与えた場合は請負者の負担において原状復旧するものとする。
- (5) 本仕様書及び作業に際し疑義を生じた場合は、係官と協議のうえ実施するものとする。
- (6) 本役務にあたっては、火災予防、安全管理に十分留意するものとする。
- (7) 作業実施時期は、事前に係官と調整するものとする。
- (8) 本作業に必要な電気及び給水は官給しないものとし、電気は発電機、給水は水タンクの搬入を基本とする。ただし、前記要領で使用できない場合は官側と調整し、メーター等を取付け使用量に応じた料金の支払いにより使用できる。

## 4 特記事項

- (1) 保守点検内容については、点検項目一覧表によるものとする。
- (2) 保守点検終了後、機能点検（試運転調整）を実施するものとする。
- (3) 保守点検報告書（点検項目一覧表の内容網羅）を1部作成し、係官に提出するものとする。
- (4) その他、本作業以外で別途に修理経費を必要とする事項が発生した場合は、修理見積を作成し保守点検報告書に添付するものとする。

点検項目一覧表

1	ドア・サッシ部	①	ドア本体の傷、さび、腐食及び汚れの有無を点検する。
		②	自動ドア表示ステッカー又は警告ラベルの有無を点検する。
		③	ドア本体作動時の異常音の有無を点検する。
		④	ドアと無目の隙間が適正であることを確認する。
		⑤	全閉時戸先隙間又はドアと床面の隙間が適正であることを確認する。
		⑥	ドアと中間方立及びガイドレールの隙間が適正であることを確認する。
		⑦	無目点検カバーの取付状態を点検する。
2	懸架部	①	吊戸車、ハンガーレールの汚れ、磨耗及び損傷
		②	ハンガーレールの取付状態
		③	吊戸車及びストップバーの取付状態
3	動力部・作動部	①	手動開閉の動作確認及び異常音の有無を点検する。
		②	エンジンの取付状態を確認する。
		③	防振ゴムの変形の有無を点検する。
		④	従動ブリーの取付状態を確認する。
		⑤	ベルト・チェーン・ワイヤの張り、磨耗及び取付状態を確認する。
4	制御装置	①	開閉速度及び開放タイマーの時間を点検する。
		②	徐行速度の状態を点検する。
		③	ドア位置検出スイッチの取付状態を点検する。
		④	電源スイッチの作動状態を点検する。
		⑤	制御装置の取付状態を点検する。
5	センサー部	①	センサー・補助センサーの取付状態及び作動状態を点検する。
		②	センサー及び補助センサー検出面の汚れの有無を点検する。
		③	タッチスイッチ及び併用センサーの作動状態を確認する。
		④	マットスイッチの変形及び亀裂の有無を点検する。
6	電気回路	①	通常開閉作動及び反転動作を点検する。
		②	電線の支持、接続状態及び被覆の亀裂の有無を点検する。
		③	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
		④	電源電圧を測定し、その良否を確認する。
7	凍結防止装置	①	ガイドレールヒーターが設置されている場合は、作動状況を点検する。